

## 地域団体の紹介

### 浜竹四丁目自治会

浜竹四丁目自治会 会長 末松 一豊

「はまよん」のシンボルカラーは黄色。

春の球技大会の活躍をきっかけとして黄色のTシャツと幟旗が出来上がり、秋の体育祭では勢揃いし躍動しました。

「はまよん」の活動の拠点は、「兵金山(ひょうきんやま)会館」です。昭和54年11月発行の「兵金山会館15周年」という冊子によると、自前の自治会館を建てるという大きな目標に向けて、一致団結していた様子が読み取れます。この原点を継承し発展させることが大事なことであると思います。

「兵金山会館」で展開される自治会組織と活動の内容は次の通りです。

自治会総会・役員会・組長会を定期的に開催、自主防災会、環境部、防犯部、広報配布、福祉厚生部、みつばち文庫、文化部、体育部、子ども部、会館運営、長生会等の各事業部の打合せ、活動、交流に使用されています。

さらに、コーラス、太極拳、ヨガ、囲碁、ちびっこ広場など同好の皆様が誘い合って親睦の輪を広げ、憩いの場となっています。

初夏の地引綱大会、厳冬の餅つき大会、隔年催行される防災バスツアーには年々参加者が増えています。また、毎年秋に行われる安否確認訓練には8割を超える組長が参加しています。兵金山会館は、災害時の防災対策本部となります。

日頃の様々な活動を通じて、コミュニケーションの輪を広げ、助け合える地域を目指して、皆様と共に自治会活動を進めてまいります。



### 松浪一丁目自治会

松浪一丁目自治会 会長 白石 壽明

松浪一丁目自治会は、1957年(昭和32年)9月に「小和田自治会」の名称で発足し、1967年(昭和42年)7月に「松浪中央」と改称、1984年(昭和59年)4月に現在の名称「松浪一丁目」に変わりました。

松浪一丁目には、本年10月1日現在、1,774人(男857、女917)、675世帯が居住しており、そのうち自治会には551世帯に加入していただいています。松浪一丁目は通勤の便が良く、海へも近いことから、若い世代の方の転入が目立っています。

自治会では、住民同士の交流をより一層深めるため、各種行事を実施しています。主な行事は、7月の「地引綱大会」、10月の「ハロウィン祭り」、2月の「ボウリング大会」があるほか、松浪地区の「球技大会」、「体育祭」には、多数の自治会員に参加いただいています。

本年6月の市民球技大会では、ソフトボールとソフトバレーが優勝、10月の松浪地区体育祭では総合優勝、昨年に引き続き2連覇を達成ということで、自治会が大いに盛り上がりつつあります。

「地引綱大会」は参加者が230名を超えました。また、恒例になった「ハロウィン祭り」では、松浪緑地全体を飾り付け、参加者全員が仮装する楽しい催しになっています。各種行事に皆さんの参加をお待ちしております。



### 汐見台小学校PTA

汐見台小学校PTA 会長 小松 真生

青いうなばら まぶしい空に  
ともに描こう ひろがる夢を

松のみどりに 絆を結び お風あびて 育てよう  
学ぶところが輝くわれらの ああ 汐見台小学校

茅ヶ崎市ご出身の作曲家、ミマスさんの作詞・作曲の歌歌です。子どもたちは、この歌詞にあるとおり、校舎目の前の海からのしお風を全身にあびて、目をキラキラと輝かせながらたくさんのお話を学んでいます。

海辺の学校ならではの授業が多いことも特徴です。汐小生の誰でも知っている「ハマヒルガオ」は、初夏には汐小前の海岸の砂浜に淡いピンク色の花を咲かせます。淡い色とは対照的に、酷暑にも強風にも負けない強さがあります。汐小の子どもたちを象徴しているかのようです。

学校、家庭、地域の方々の繋がりで、安心して子どもが学べることには日々感謝です。特に、毎日通学路で子どもを見守ってくださる地域の方の活動は、本当に有り難く、心よりお礼申し上げます。



### 松浪地区民生委員児童委員協議会

会長 高田 陽子

松浪地区民児協は、各自治会からの1~3名が各々300世帯程を担当し、合計29名で活動しています。毎月の定例会の他に、研修会や施設見学等を行っています。他にも市全体での研修会や、高齢・児童・障がいの三部会毎でも研修会や施設見学等があります。

皆、民生児童委員を受けるまでは民生委員が何をしているのか、それ以前に存在すら知らなかった人達がほとんどです。これは、民生委員に係わる人々が65歳以上の方が多くからだと思えます。そのため、研修が多くなってしましますが、皆さんのお役に立てるよういろいろな知識を習得し、地域の方々を訪問して情報を取り入れ、包括支援センター、福祉相談室、市役所等、ふさわしい機関につなげることができるよう頑張っています。

この他にも、地区社協の評議員として社協の行事にも参加しています。相談された方々からの「助かりました」という言葉が、私たちの活動の原動力となっています。



## まつなみだより

### 平成30年度 松浪地区市民集会

松浪地区まちぢから協議会 会長 植松 伸廣

「平成30年度松浪地区市民集会」は、9月8日(土)午後1時30分より松浪コミュニティセンターで開催されました。茅ヶ崎市からは服部市長を始め夜光、山崎両副市長、神原教育長を含む19名の方々が出席され、市議会からも4名の議員の方々が出席されました。市民の皆さんの出席者は88名でした。

冒頭、松浪地区まちぢから協議会植松会長の挨拶の中で、今年度は27の事前質問が自治会などから出され、それを市民相談課に提出して回答を頂き、本日受付で出席者に配布したとの報告がありました。

続いて服部市長から、平成30年度は「将来に向けた大切な取組み開始の年」として平成30年度当初予算、政策体系別の取組み、財政状況について説明がありました。それに加え、ゴミ処理に関する課題、次期総合計画の策定に向けた取組み等について資料を元にお話がありました。その後、行政側出席者の紹介があり、議事に入りました。

まず司会から、議事の進め方について事前質問を5つのカテゴリーに分け、それに当日質問を加えて、議事を行って行くとの説明がありました。

#### 1. 防災関係について

- ①防災行政用無線の活用について…市民安全部
- ②感震ブレイカーについて…都市部
- ③危険ブロック塀等の対策について…都市部
- ④火災クラスターについて…市民安全部、建設部、都市部
- ⑤広域避難場所について…市民安全部

#### 2. 環境問題について

- ①ごみ収集について…企画部、環境部

#### 3. 都市政策について

- ①汐見台海岸の浸食対策について…経済部
- ②空き家の活用について…都市部
- ③都市マスタープラン改定骨子案について…都市部
- ④旧小和田消防署跡地の活用について…企画部、山崎副市長
- ⑤総合計画について…※回答のみで当日説明は省略

#### 4. 道路行政について

- ①浜竹通りにおける自転車の歩道走行禁止について…市民安全部
- ②学園通りの拡幅について…建設部

#### 5. 公園整備について

- ①公園の設置について…建設部

#### 6. 当日質問について

- ①いじめ問題とその後の復学について…神原教育長



平成30年12月15日発行(第14号)  
発行:松浪地区まちぢから協議会  
HP: <https://matunami.jimdo.com/>  
印刷:(有) 仲手川印刷



上記の質問についてスライドを見ながら行政側の担当部長から回答を補足する説明があり、事前質問提起者及び関係者から質問、意見が出され質疑が行われました。

最後に服部市長に纏めのお話を頂きました。その中で市長は次のように総括されました。

- ①道路、公園の問題は町全体の変化に伴って工夫をしていかなければならない。都市マスタープランの見直しを受けて、南北に走る計画道路などについての議論を深めていかなければならない。
- ②また、松浪地区には公園が少ない。借地公園だけでなく、それ以外の手法も考えないと街の中の空間を活用できない。
- ③16年前、松浪中学校の建て替えを見送り、大規模改修で今日まで来た。これからの公共施設の再編整備においては学校本体だけでなく、地域との係わりの中で学校施設の在り方を、しっかりと議論して行かなければならない。その最初が松浪中学校になると思う。

以上のお話について、松浪地区まちぢから協議会前田副会長が閉会の挨拶をされ、16時25分に閉会となりました。

なお、市民集会の議事録は松浪コミュニティセンターに写しを置いておりますので、市民の皆さんに閲覧して頂けます。



## 松浪地区防災訓練

防災対策部 部長 長谷川 清

松浪地区まちぢから協議会主催による14自治会参加の防災訓練を、9月16日(日)に実施しました。

自治会ごとに実施した安否確認訓練の平均参加率は66%でした。各自治会での安否確認方法が異なるため、一概に比較することはできませんが、参加率の高い自治会では92%の参加率となっています。また、その後に実施した各小・中学校での防災訓練も多く参加があり、全体で730名の参加がありました。各拠点で行われた防災訓練は次の通りです。

### 松浪小学校拠点

浜竹二丁目自治会 上原 新一

#### 1.訓練全般

残暑や雨を気にかけて天候の中、比較的快適な環境の中で防災訓練を実施することができました。当日は、合計で449名の参加者(総定数10%に対して11.9%)があり、7自治会の実行委員及び関連スタッフにて種々事前検討の賜で当日の各訓練は、比較的スムーズに進行できました。

体育館の講演では、夜光副市長のご挨拶もあり、「特別講演(死なない防災-生き残る為の備え-)」を行い、「起震車/煙体験」、「救出救助訓練」、「搬送法訓練」並びに「応急手当訓練」を実施しました。各自治会の的確な連携のお陰で、怪我もなく無事訓練を終了できました。



#### 2.情報伝達訓練

事前のフォローアップ研修で、訓練の趣旨及び目的を明確にして本番に望みました。前回の反省点を元にトランシーバーでの電波の繋がりに度合いを重視し、校長室内から外部に机を準備して交信しました。また、一部の自治会では外部アンテナにて効力アップを計りました。結果、電波の繋がりに度は向上しましたが、本部で種々情報掲示を行う際、外部と本部間の連携疎通という別の問題が生じました。

全般的には、市役所、配備職員及び各自治会参加者の協力により、訓練の目的を果たすことができました。



### 松浪中学校拠点

松浪二丁目自治会 会長 長谷川 清

松浪中学校拠点では、浜竹四丁目自治会・松浪二丁目自治会が合同で訓練を実施しました。防災対策課職員、配備職員、中学校の校長先生を含め、全体で135名の参加により、避難所開設訓練を実施しました。

今回の避難所開設訓練は初めての訓練であり、体育館入口に設置してある防災倉庫内の備品を使用し、防災対策課職員、配備職員の指導により、避難者名簿の作成・簡易トイレ設置・投光器組み立て訓練を実施しました。

特に簡易トイレに関しては、多くの参加者から「実際の災害時には数が足りないのではないか」との指摘もあり、自宅でも準備の必要があるとの意見がありました。

避難所運営に関して、今回は訓練を実施しませんでした。情報伝達や要支援者への対応等いろいろな問題があり、取り組むべき課題が多くあると感じました。



### 緑が浜小学校拠点

緑が浜自治会 矢崎 陽介

緑が浜小学校拠点では、午前9時に開門し、市職員と学校教員、防災リーダーで施設の危険度判定を行い、避難者の受入れ準備を開始しました。約130名の避難者を2班に分け、校内施設を見学しました。

実技訓練では、飲料水兼用貯水槽(100t水槽)からの取水と簡易トイレの組立を体験しましたが、訓練の数日前に発生した北海道地震による被害報道で「水の大切さ」をまざまざと感じさせられましたので、参加者は熱心に取り組み多くの質問が寄せられました。



### 汐見台小学校拠点

汐見台自治会 会長 松井 教

安否確認実施訓練は、地区防災訓練(共助)の第一歩であり、大事な地域の方々の減災です。

常盤町自治会防災会は、家庭ごみを出す「ごみステーション」に集合して、ご近所さんがお互いの安否を確認して自治会本部へ報告しました。汐見台自治会防災会は、「無事です!安否確認カード」を掲示してご近所さんへ知らせ、掲示の無い世帯へは班長さんが声掛け確認を行い、無線機&伝令で自治会本部へ報告しました。

安否確認の趣旨は、ご家庭での防災知識を高め、日々の備えをすることが目的で、安心・安全(減災)につながります。私達が無事ならご近所さんへ「声掛け」が出来るのです。防災会も防災知識の普及・啓発を進め、行動力を付け、減災に向けて努力を続けてまいります。

災害対策地区防災拠点(汐見台小学校)では、市配備職員・市防災対策課職員、常盤町43名・汐見台43名の参加の下に「避難所開設訓練(公助)」を行いました。「安全な場所の確保」「水の確保」「灯りの確保」「備蓄食料の確保」を再度皆さんが確認されました。

「情報受伝達活動訓練」は、地域連携班の皆さんが「地域⇄小学校」、「自治会本部⇄小学校」の間で無線機を使い情報受伝達(仮想災害情報)を行いました。多くの皆さんに参加いただきありがとうございました。



## 「第37回 福祉ふれあいまつり」 — わが街の福祉は ふれあい 支えあい —

福祉ふれあいまつり実行委員長 中井 汎

10月14日(日)、松浪地区社会福祉協議会(共催松浪地区まちぢから協議会)による「第37回 福祉ふれあいまつり」が松浪小学校で開催されました。松浪地区で福祉に関係のある多くの方々に協力をいただきました。茅ヶ崎市各地区でも同様のイベントが開催されますが、松浪地区は子どもからお年寄りまでの皆さんが参加できる、最も大規模なイベントになっています。

松浪地区社会福祉協議会の構成団体から選出された実行委員に加えて、民生委員児童委員の皆さん、松浪小学校・松浪中学校のPTA役員さん、松浪中学校、浜須賀中学校の生徒さん124名が、前日の会場設営から当日の運営

に協力をいただきました。

また、体育館ステージでは9団体が参加しました。大人40名、子ども131名、総勢170名余に出演していただきました。さらに、模擬店には9団体が参加、フリーマーケットには40店が出店をしてイベントを盛り上げてくれました。そして、福祉コーナー(健康チェック、介護相談)、遊び体験(ストラックアウト、竹馬など)、福祉体験(アイマスク誘導、車椅子)などに多くの来場者が参加し、「ふれあい、支えあい」の松浪地区として素晴らしいイベントとなりました。



## 松浪地区市民体育祭

松浪地区体育振興会 副会長 新倉 哲也

10月7日(日)、前日までの雨で松浪小グラウンドの状態が心配でしたが、無事に第57回体育祭が開催されました。

例年に比べると参加人数が少ないように感じましたが、各競技とも熱戦が繰り広げられました。何より、競技に参加している人達の「笑顔」が印象に残る体育祭だったと感じています。

リレーを除く対抗種目では、松浪1丁目自治会が全種目1位という快挙で2連覇を果たしました。対抗リレーは、富士見町自治会が優勝を勝ち取り、笑顔が弾けていました。

一方で、毎年このことですが、対抗種目のメンバー集めでは各自治会大変な御苦勞をしているのを承知しています。会長以下常任委員、役員の方々に心より感謝いたします。対抗リレーのメンバー構成の変更等は、これからも振興会の課題となります。皆様からのアイデア、ご意見も大いに参考にしていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。



種目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ボウリング	5	3	2	1	0	5	3	2	1	4
ボウリング	4	3	2	1	6	1	2	4	5	5
間所破り	4	1	3	6	6	4	5	3	2	1
防災リレー										
スリッパ	4	4	2	3	6	1	1	5	5	2
小計	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
対抗リレー	12	4	2	7	6	8	13	11	10	3
合計	21	15	11	18	20	27	24	25	23	15
総合順位	2	10	9	1	5	3	7	10	3	5



## 平成30年度 松浪地区まちぢから協議会関係行事予定一覧

期日	行事	場所	時間	主催等
1月12日(土)	賀詞交歓会	松浪コミュニティセンター	17:00	まちぢから協議会
2月9日(土)	ふれあいネットワーク交流会	松浪コミュニティセンター	13:00	地区社協
2月20日(水)	視察研修	未定	-	まちぢから協議会

松浪朝市 …… 毎月第1・第3日曜日 8:00~9:00 ※1月は、年末年始の関係から第3日曜日のみ